

2019年3月1日

「地下水に関する社内講演会」を開催しました ～ 持続可能な地下水の保全と利用に関する科学的アプローチ ～

この度、株式会社アサノ大成基礎エンジニアリングは、2019年2月15日（金）に、筑波大学 辻村真貴教授（以後、辻村教授）をお招きし、地下水の保全と利用に関する科学的アプローチについて社内講演会を開催いたしました。

辻村教授は、水文学、水資源学、水環境学の分野では、我が国を代表する学者であり、研究活動や学生の指導をはじめとし、学協会活動や政府主催の有識者会議や委員会委員等を歴任され、日本国内にとどまらず、グローバルにご活躍されております。

今回は、「見えない」地下水の流れを見るための科学的な手法および世界的な地下水貯水量の把握状況について、辻村教授の研究のご経験を合わせつつ、ご講演いただきました。

地下水の把握には、水が「どこから来るのか」「どこを流れてくるか」「どのくらいの時間で流れてくるか」といった水の履歴情報を明らかにすることが重要であることや、最先端の科学的アプローチのご紹介をいただき、現状の地下水流動モデルに地下水の履歴情報を追加することが同モデルの精度向上に繋がること等をご教授いただきました。

講演会の終わりには、社員からたくさんの質問が寄せられ、地下水に関わる問題と展望について、活発な議論が展開されるなど、大盛況のうちに終了いたしました。

<プロフィール>

氏名：辻村 真貴

所属：国立大学法人 筑波大学 生命環境系 教授

専門：水文学、水資源学、水環境学

受賞：2008年8月 水文・水資源学会論文賞

2007年5月 日本地下水学会功労賞

以上



<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング
TEL:03-5246-4150 FAX:03-5246-4193
URL: <http://www.atk-eng.jp/>
経営管理本部 山本、大原